箱根－横須賀連携企画第３弾　アートでつなぐ山と海

箱根・芦ノ湖 成川美術館コレクション展

海辺のミュージアムで楽しむ日本画のきらめき

（左）山本丘人《地上風韻》1975 年　（真ん中）堀文子《トスカーナの花野》1990 年　（右）加倉井和夫《禽》1975 年

1　開催趣旨

「アートでつなぐ山と海」をキーワードに、令和５年度よりスタートした箱根・横須賀連携企画の第３弾として、成川美術館所蔵作品による日本画展を開催します。

成川美術館は、近現代日本画約 4000 点を所蔵する屈指の日本画専門美術館で、芦ノ湖をのぞむ景観と、和の趣を取り入れた建築および庭園でも親しまれています。

本展では、山本丘人、毛利武彦、吉田善彦、平山郁夫、稗田一穂、堀文子、平松礼二など優れた日本画家の作品、神奈川県ゆかりの作品など約 50 点を選りすぐってご紹介します。成川美術館コレクションの成り立ちや特徴、その魅力まで、幅広く知ることができる展覧会です。海辺のミュージアムで日本画のきらめきを楽しみながら、豊かな春のひとときをお過ごしいただきたく思います。

また、展覧会の会期に合わせ、当館ショップにおいて成川美術館オリジナルのミュージアムグッズを販売するなど、双方の館の魅力を発信する連携企画を行います。

2　会期・会場・主催

会期：令和７（2025）年４月 19 日(土)～６月 22 日(日)　休館日：５月 12 日(月)、６月２日（月）
会場・主催：横須賀美術館（神奈川県横須賀市鴨居４-１）
協　　力：箱根・芦ノ湖 成川美術館
問合わせ先：横須賀市コールセンター046-822-4000（月～金：8:00～18:00、土日・祝休：8:00～16:00）

3　観覧料

一般 1,300（1,040）円、高大・65 歳以上 1,100（880）円　中学生以下無料

*（　）内は 20 名以上の団体料金 *高校生（市内在住または在学に限る）は無料

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方１名様は無料

※展覧会やイベント等の内容は予定です。正式な決定は、市議会における予算議案の議決後となります。

プレスリリース関連の問い合わせ先　横須賀美術館　〒239-0813　横須賀市鴨居 4-1
○ホームページ　https://www.yokosuka-moa.jp
　Ｅメール　kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp
○取材・画像提供に関すること　総務係：安陪、甲斐　電話 046-845-1211
○展示内容に関すること　　担当学芸員：立浪、栗林　　電話 046-845-1212

●見どころ１

日本屈指の日本画専門美術館・成川美術館から、厳選した約 50 点を紹介

山本丘人、毛利武彦、吉田善彦、平山郁夫、稗田一穂、堀文子、平松礼二など日本を代表する 27 作家が描いた計 49 点の作品をご紹介します。重厚で深みのある革新的な作品から、花鳥風月をモチーフとした華やかな作品まで、多様な日本画表現を楽しむことができます。

右：堀文子《トスカーナの花野》1990 年

●見どころ２

神奈川ゆかりの革新的日本画家・山本丘人の作品を堪能できる

山本丘人《地上風韻》1975 年

1948 年、新しい日本画を求めて新進作家を集めた創造美術（現・創画会）を結成し、そのリーダーとして活躍した山本丘人。力強く華麗なますらお振りの作風で日本画に革新をもたらしました。1960 年には居を神奈川県の大磯に移し、詩情豊かな作品を残しました。10 点の作品を通して、その画業をふり返ります。

成川美術館は、実業家・成川實の収集した昭和中期以降の現代日本画のコレクションを基に、1988 年に開館した美術館です。芦ノ湖と箱根神社の赤い鳥居の景観を見おろす高台に建つ美術館は、新国技館を手がけた建築家・今里隆の設計によるもので、現代的な和風建築になっており、東京建築賞を受賞しています。所蔵作品はもちろん、展望室から見える雄大な景色も人気となっています。

（写真は、展望室より見る芦ノ湖富士）

【要旨用短文】

100 字　箱根・芦ノ湖にある成川美術館のコレクションから、山本丘人、平山郁夫、堀文子らの珠玉の日本画約 50 点を厳選してご紹介。海辺のミュージアムで、日本画のきらめきを堪能できる展覧会。

５０字　成川美術館が所蔵する珠玉の日本画約 50 点を、海辺のミュージアムで楽しむことができる展覧会。

２０字　海辺のミュージアムで楽しむ日本画のきらめき。

【図版の使用等について】

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。

・作品画像は全図で使用してください。

トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。

・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。

・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。

・WEB に掲載する場合は、解像度 72dpi 以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。

・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。

・その他、著作権により使用制約がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。

・原稿は掲載前に必ず当館「総務係」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。

・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務係」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。

・掲載誌（紙）、媒体（DVD など）、URL などを「総務係」あてに 1 部以上お送りください。

【プレゼント用招待券について】

読者・視聴者へのプレゼント目的に限り、本展覧会会期中有効のご招待券を 20 枚（10 組 20 名様分）までご提供します。ご希望の方は、「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

【交通のご案内】

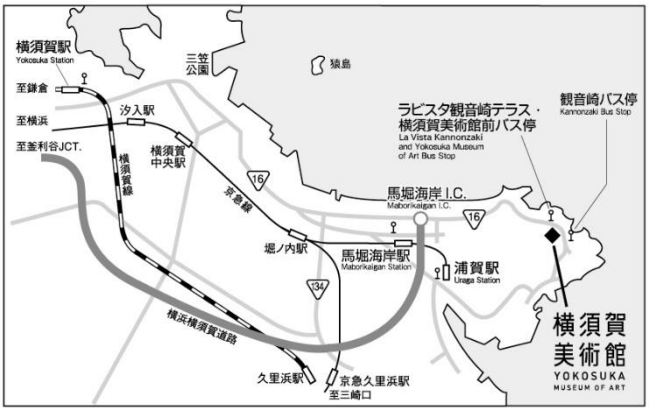
■電車をご利用の場合

＊京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行バス「ラビスタ観音崎テラス・横須賀美術館前」下車徒歩 2 分

＊京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」下車徒歩 5 分

■車をご利用の場合

＊横浜横須賀道路馬堀海岸I.C.から約 3km（約 5 分）



箱根－横須賀連携企画第３弾　アートでつなぐ山と海

箱根・芦ノ湖 成川美術館コレクション展

海辺のミュージアムで楽しむ日本画のきらめき

掲載図版／チケットプレゼント申込書

FAX：０４６－８４５－１２１５　横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券（ペア 10 組分／20 枚）をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に☑をつけてください。

☐	☐	☐
山本丘人《地上風韻》1975 年 成川美術館蔵	堀文子《トスカーナの花野》1990 年 成川美術館蔵	加倉井和夫《禽》1975 年 成川美術館蔵
山本丘人《満月夜》1963 年 成川美術館蔵	平山郁夫《ガンジスの夕》1970 年 成川美術館蔵	吉田善彦《室生新緑》1969 年 成川美術館蔵

必ずご記入ください⇒　貴社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　TEL＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

貴誌（紙）名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご担当者様お名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス（画像データ送付先）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご要望事項（サイズ・解像度など）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

チケットプレゼント用招待券　☐ 希望する　☐ 希望しない

ご住所（チケット送付先）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿